

ダイヤモンド及び CBN 電着軸付ホイール安全上のご注意

この安全上のご注意は、研削盤や携帯用グラインダに取り付けて使用する、ダイヤモンド及び CBN 電着軸付ホイール（以下、軸付ホイールという）に適用します。
（電着以外の軸付ホイールには適用しません）

災害を防止し安全にご使用いただくため、事前にこの安全上のご注意と、検査表に記載されている事項、並びに使用する研削盤や携帯用グラインダの取扱説明書を必ずお読みください。

また、中央労働災害防止協会「グラインダ安全必携」等を参考にしてください。

この安全上のご注意はお読みになった後も、いつでも読むことのできる所においてください。

取り扱いを誤ると事故やけがの恐れがあります。この安全上のご注意では取り扱いを誤った場合に予想される危険や傷害の程度を「**△警告**」、「**△注意**」の2段階に分けて表示しています。

△警告 取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合

△注意 取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負う可能性が想定される場合、または物的損害のみが生じる可能性が想定される場合

〔表示の意味〕  してはいけないことを表しています。

 しなければならないことを表しています。

△警告

-  回転中の軸付ホイールには、絶対に手や身体の一部を触れないでください。接触あるいは巻き込まれると大けがをする恐れがあります。また乾式の場合、研削直後の軸付ホイールは高温になっている場合がありますので手や身体の一部を触れないでください。火傷をする恐れがあります。
-  研削盤メーカー指定のホイールガードを確実に取り付けてください。軸付ホイールあるいは被削材が破損し、飛散した場合、破片が作業者に当たり大けがをする恐れがあります。また、作業者は必ず保護メガネを着用してください。
特に、携帯用グラインダ等でホイールガードなしで作業する場合は、保護帽、安全靴を必ず着用してください。
-  研削中に発生する粉じん、ミスト等を吸い込むと呼吸器疾患を起こす恐れがあります。粉じん、ミスト等の発散防止を行い、防じんマスクを着用してください。

△警告

-  軸付ホイールの最高使用回転速度、並びに使用する研削盤や携帯グラインダのスピンドル許容回転速度を超える範囲では絶対に使用しないでください。軸付ホイールが破損、飛散し、大けがをする恐れがあります。
軸付ホイールの最高使用回転速度は、次の表にしたがってください。

軸付ホイール 最高使用回転速度

砥粒部外径寸法 mm	最高使用回転速度 min ⁻¹
≤7	100,000
7< ≤10	67,000
10< ≤15	45,000
15< ≤20	33,000
20< ≤25	27,000
25< ≤30	22,000

⚠警告

- ❗ 研削盤または携帯用グラインダのチャックに軸付ホイールを取り付ける時、及び取り外す時は、必ず電源を「切り」にしてください。不意に起動すると、大けがをする恐れがあります。
- ⊗ 携帯用グラインダを用いて加工を行う場合は、無理に軸付ホイールを被削材に押し当てたり、こじったりしない様にしてください。軸が曲がったり折れたりして、大けがをする恐れがあります。
- ❗ 異常音、異常振動が生じたら、直ちに軸付ホイールを被削材から逃がし、機械を停止してください。そのままの状態で使用すると、軸付ホイールあるいは被削材が破損して飛散し、大けがをする恐れがあります。
- ⊗ 軸付ホイールは使用中に火花を発生する可能性があります。引火や爆発の恐れのある環境のもとで使用しないでください。特に乾式の場合は十分に注意してください。

⚠注意

1. 作業環境、服装、保護具
 - ❗ 軸付ホイールあるいは被削材が破損し、飛散した場合、ホイールガードがあっても破片が飛び出し大けがをする恐れがあります。作業者は保護メガネ、防じんマスク、安全靴、保護帽等の保護具を着用してください。また、襟と袖口のしまっている作業衣を着用してください。回転中に軸付ホイールに接触あるいは巻き込まれると大けがをする恐れがあります。
 - ❗ 携帯用グラインダに軸付ホイールを取り付けて使用する場合、作業者は安定した姿勢で作業を行い、軸付ホイールに指や作業衣が巻き込まれる事のない様に充分注意してください。
2. 使用前
 - ⊗ 軸付ホイールの形状を変えるような追加加工はしないでください。変更が必要な場合には旭ダイヤにご相談下さい。
 - ❗ 軸付ホイールの寸法が研削盤または携帯用グラインダの指定寸法（外径、軸径）に適合していることを確認してください。適合していない場合は使用しないでください。
 - ❗ 軸付ホイールの外観（割れ、ひび、欠け、きず、砥粒層の接合不良がないか）を確認してください。特に、使用後保管していた軸付ホイールを再度使用する場合は、軸付ホイールの刃先面を観察し、焼け、目づまり、目つぶれ、脱落、砥粒層の浮き上がり、欠け、割れ、ひびが生じてないか確認してください。また、軸の曲りや反り等が無いことも併せてご確認ください。異常がある場合は使用しないでください。そして新しい軸付ホイールに交換してください。
 - ❗ 軸付ホイールが、鉄系台金を使用している場合、塗ってある防錆材を除去してください。
 - ❗ 軸付ホイールは、外周での研削用、先端での研削用など、使用方法に応じた設計がなされています。軸付ホイールの形状が、使用目的に適しているか確認してください。
3. 取付け
 - ⊗ 軸付ホイールを取り付ける場合、オーバーハング（突き出し）を必要以上に長くしないでください。また、ガタ、振れがないことを確認してください。
4. 研削作業
 - ❗ 作業開始前に1～3分間の無負荷による試運転を行い、軸付ホイールの振れなどがないかを確認してください。異常音や異常振動がない事も併せて確認してください。異常がある場合は、研削を行わないでください。
 - ❗ 湿式の場合、研削液が研削点に充分かかっていることを確認してください。
 - ⊗ 軸付ホイールは、ツルーイング、ドレッシングを行わないでください。切れ味が悪くなったときは、新しい軸付ホイールと交換してください。
5. 保管、取扱い
 - ❗ 使用後、軸付ホイールを取り外して保管する場合は、落下や衝撃の加わる恐れのない、乾燥した場所に保管してください。また鉄系の台金を使用している場合は、防錆材を塗ってください。

なお、ご使用に際しご不明な点お気づきの点等ございましたら、お手数でも旭ダイヤの担当営業、もしくは下記までお問合わせ下さい。

問合せ先：〒102-0094 東京都千代田区紀尾井町4番1号ニューオータニガーデンコート11F
旭ダイヤモンド工業株式会社 TEL 03(3222)6311(代)